
片面1層DVDを焼く前に

この内容はDVD焼焼き掲示板に投稿されたものをまとめたものです。
間違い等ありましたら掲示板へご連絡をお願いします。

片面1層DVDのバックアップの場合は

[リッピング→焼き](#)

で通常はOKなのですが、一部のDVDでは上記のとおり焼くと市販のDVDプレーヤーで正常に再生されない場合があると報告がありました。

原因1

DVD (オリジナル) のファイル間にブランクが入っているためです。
特に問題なのは、上記の方法でイメージ焼き (注1) を行うと

IFOファイルのsector情報にはブランクあり≠焼いたDVDのファイル間にはブランクなし (注2)

となりsector情報と実際のファイルの位置が整合しないため再生に不具合が発生します。
データ焼き (注1) の場合は、ファイル位置がsector情報の通りに焼かれるので問題ありません。

(注1) イメージ焼き・・・リッピングしたファイルをISOイメージファイルに変換して焼くこと
データ焼き・・・リッピングしたファイルをそのまま焼くこと

(注2) 焼くとブランクが無くなる。

対策としてIfoEDITでGetVTSSectorsを行う (イメージ化する前に) とIFOファイルのsector情報がブランク無しとなるため整合が取れるようになり、正常な再生が可能となります。

原因2

リップしたファイルの中に0KBのVTS_XX_0.VOBがある場合

これはリップしたファイルにGetVTSSectorsを行った場合のみの問題で
GetVTSSectorsを行うと、"Start of VTSM_VOBS"の値が本来0 (注3) であるところが
違う値になってしまうためです。

対策としては、GetVTSSectorsを行った場合は"Start of VTSM_VOBS"をIfoEDITで0に戻します。

(注3) 0KBのVTS_XX_0.VOBがある場合は、例外的に"Start of VTSM_VOBS"の値が0になるようです。

※IfoEDITでVTS_XX_0.IFOファイルを開き、その中のVTSI_MATに"Start of VTSM_VOBS"があります。

[フローチャートへもどる](#)

Copyright 2003 Takuwan
